

「放射能対策について国民が学ぶ会」

子供の将来を守る

放射能セミナー



開催日：平成24年9月30日(日)

参加料金：無料 定員：100名(申込先着順)

申込方法：別紙申込書にご記入の上メールまたはFaxでお送りください

定員：100名(申込先着順)

受付開始：13:00～ 開催時間：13:30～16:30

会場：東京駅ビジネスセンター1号館 ホール7A 会議室
東京都中央区八重洲1-4-21 共同ビル(03-3548-1231)

協賛：特定非営利活動法人国際難民援護協会
国際文化交流劇団曼珠沙華、一般財団法人マザープロジェクト
特定非営利活動法人チェルノブイリへのかけはし

3.11 原発事故後、政府・有識者がいろいろな対策について協議し、マスコミ等で様々な報道がなされています。しかし、未だ現実的な解決策は見出されておらず、被災者および国民は、何を信じ、何をすべきか見当もついていない状況です。

そこで、25年前のチェルノブイリ原発事故の当該国ウクライナに隣接し、風向きの影響で大きな被害を受けたベラルーシ共和国の駐日大使から、その経験とこれまで同国で実施された対策についてお聞きしたいと考えました。

今、日本の国民自らが放射能について学ぶ時です。皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

本セミナーは……

- 被害経験のある方、医学的見識を持つ方などから
- 放射能についての現実的な情報を得て
- 国民自ら学び、今後の対策に役立てることを目的としています。

● セミナースケジュール

(13:00) 開場 / (13:30) 第一部：在日ベラルーシ共和国特命全権大使セルゲイ・ラフマノフ氏による講演

(15:00～15:10) 休憩

(15:10～16:30) 第二部：質疑応答

<質疑応答目的>

- ・健康被害およびそれらに対する対策
- ・放射線物質の除染方法
- ・被災者への今後の医療対策
- ・自然発生放射能と、広島・長崎の原爆および今回の原発事故で放出された放射能の差異
- ・実質的な健康に影響する放射能レベル
- ・健康被害に対する損害賠償手続き等



ベラルーシ共和国
特命全権大使
セルゲイ
・ラフマノフ氏

● 注意事項

※質疑応答時間の関係上、定員は100名とさせていただきます。

※セミナー参加申し込みはメール、Faxで受け付けいたします。

下記連絡先をご参照いただくか、別紙の申込書の必要事項欄にご記入の上、当方までお送りください。

※参加申し込みは9月20日(木)締切です。

※参加申し込みは先着順とさせていただきます。定員に達し次第、国際難民援護協会のホームページでお知らせいたします。

● 会場までのご案内



東京駅ビジネスセンター1号館

東京都中央区八重洲1-4-21 共同ビル(03-3548-1231)

- ・JR線『東京』駅八重洲北口 徒歩2分
- ・東京メトロ銀座線『日本橋』駅 徒歩2分
- ・東京メトロ東西線『大手町』駅 徒歩2分



特定非営利活動法人
国際難民援護協会

〒112-0004 東京都文京区後楽2-2-10 松屋ビル6F (お問い合わせ先) 03-5689-0332
(ホームページ) <http://www.irsa.jp/nuclear/> (メール) info@irsa.jp

【子供の将来を守る 放射能セミナー】

お申込用紙

特定非営利活動法人 国際難民援護協会

以下の必要事項にご記入の上、いずれかの方法で当協会にお送りください。

- (1) メールの場合：本申込書をメールに添付し info@irsa.jp まで送信してください。
- (2) Fax の場合：本申込書を、03-5689-2371 まで送信してください。

(申込日：平成 24 年 月 日)

【必須記入項目…以下の項目は必ずご記入ください】

- 氏名： ●年齢：

- 連絡先メールアドレス：

【任意記入項目…以下の項目は任意でご記入ください】

- 住所：

- ご家族構成：

- 出身地（※仮に避難されている場合は出身地および避難先をご記入ください）：

- 連絡先電話番号：

- 勤務先名：

- 加盟団体名（※加盟している団体があれば、その名称をご記入ください）：

- 紹介者（※紹介者がいる場合は、その紹介者の氏名・加盟団体をご記入ください）：

- ご意見・ご要望・ご質問（※時間に限りがありますが、可能な限り反映いたします）

★お申込みは申込み日付によって先着順とさせていただきます。

★尚、参加受付が完了次第、ご記入のご連絡先に返送させていただきます。